

令和7年度 上尾市立上平中学校 学校評価

1 実施時期

(1) 自己評価

令和7年12月24日

※自己評価の参考資料として

- ・生徒アンケート 令和7年11月13日
- ・保護者アンケート 令和7年11月13日

(2) 学校関係者評価

令和8年 2月13日

2 実施内容

(1) 自己評価（生徒アンケート・保護者アンケートも同様）

①自己評価の内容（段階評定法で4・3・2・1から選択）

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。
5	I C T（クロームブック）を使った授業が充実している。
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。
12	生徒会活動が充実している。
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。
19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。

②参考として生徒アンケート、保護者アンケートも同様の内容で実施

③学校関係者評価委員会の開催

自己評価結果（生徒アンケート、保護者アンケートを参考）を学校関係者評価委員会で説明し、課題や成果について様々な角度から意見や感想をいただいた。

3 成果

(1) 自己評価の結果

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。	
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。	3.35
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。	2.25
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。	3.26
5	I C T（クロームブック）を使った授業が充実している。	3.09
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。	3.27
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。	3.17
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。	3.24
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。	3.32
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。	3.20
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。	3.09
12	生徒会活動が充実している。	3.23
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。	3.26
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。	3.05
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。	3.36
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。	3.23
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。	3.09
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。	3.74
19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。	3.30
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。	3.45

- ・「自己評価」の結果から、本校の教職員は、自校の教育をおおむね肯定的に捉えている。
- ・「自己評価」の結果で特に平均値が高かった項目は、「授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。」「困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。」「上平中学校ではいじめを絶対に許さないために未然防止や迅速な対応をしている」である。
- ・「生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。」については、落ち着いた態度で授業に臨む生徒がほとんどであり、学校全体が落ち着いている状況を表している。
- ・「困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。」については、教育相談部会やさわやか相談室との連携により、困ったことや

悩んでいることを教員や相談員に打ち明けてくれる生徒が多くなった。また、レインボールームの活用やオンライン授業参加の対応など多様なサポート体制が整え、実施することができた。

- ・「いじめを絶対に許さないために未然防止や迅速な対応をしている」については、小さな問題も見逃さず、特に初期対応の大切さを重点に置きながら組織的に対応することで、生徒の安心感にもつながったと考えられる。
- ・昨年度より改善することができた「総合的な学習」である。教育課程を見直し、3年間を見通して系統立てて計画をすることで、昨年度より探究活動が深められたと考える
- ・「自己評価」の結果で特に平均値が低かった項目は、「家庭学習をしっかりと行っている。」「将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。」である。
- ・家庭学習については、宿題の頻度も教科ごとに異なり、家庭学習を把握することが困難となっている。ICT機器を活用した家庭学習の定着をすることにより、把握できると考える。
- ・進路・キャリア学習については、行事等により特別活動の時間の確保が難しく充実した指導ができていない。時間の確保とともにカリキュラムマネジメントを行い、他教科と連動した進路学習を実現できるようにする。

5 今後の課題

(1) 生徒主体の学校づくり

主体的・対話的で深い学びを目指す授業の展開とともに、学校教育活動全般において、生徒を主体とした指導を常に念頭に置き、生徒に考えさせ、行動させ、できたら褒める指導を繰り返し行う。

(2) 教育相談体制のさらなる充実

一人で悩むことなく、誰かに相談できる体制を確立する。学校では教員や相談員はもちろんだが、家庭や民間の相談機関も紹介し、悩んだ時に誰かに打ち明けられる状況をつくる。

(3) 進路学習の充実

1年生の校外学習（キッザニア職場体験）や2年生の職場体験事業、キャリアパスポートを活用し、将来について考える時間を設け、高校進学を目的とするのではなく、自身の将来設計が深められる指導を行う。

③ 学校関係者評価委員の意見・感想

○意見・感想

- ・生徒アンケートでは「悩みを教員に相談している」の数値が低いので、より相談しやすい体制づくりを検討してほしい。
- ・いじめの対応について、否定的な回答が一定数ある。いじめ予防措置、発達指示的生徒指導や教育相談の強化をしてほしい。
- ・「あいさつ」はとてもよくできている。今後も継続的に指導してほしい。

○評価

- ・本校の学校評価は妥当である。

< 参考 >

① 生徒アンケート

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。	3.54
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。	3.25
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。	2.64
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。	3.50
5	I C T (クロームブック) を使った授業が充実している。	3.16
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。	3.53
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。	3.34
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。	3.27
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。	3.23
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。	3.30
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。	3.27
12	生徒会活動が充実している。	3.36
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。	1.99
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。	3.67
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。	3.45
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。	3.35
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。	3.14
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。	2.78
19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。	3.16
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。	3.21

② 保護者アンケート

1	上平中学校の生徒の学校生活は、楽しく充実している。	3.21
2	生徒達は授業のあいさつや授業へ取り組む姿勢が出来ている。	3.11
3	生徒達は家庭学習をしっかりと行っている。	2.41
4	授業は、生徒の活動を取り入れた授業を実施している。	2.99
5	I C T (クロームブック) を使った授業が充実している。	2.93
6	評価・評定の方法や内容を明示し、適切な評価を示している。	2.97
7	仲間と協力して活動したり、困っている人がいたら助けたりすることができる。	3.23
8	クラスメイトと協力し、創意工夫しながら学校生活を送っている。	3.13
9	道徳の授業だけでなく、学校生活全体を通して道徳心が育まれている。	2.96
10	人権に配慮した発言や行動をするように心がけている。	3.12
11	総合的な学習の時間では「課題設定・情報収集・整理分析・まとめ表現」の探究活動ができています。	2.93
12	生徒会活動が充実している。	2.99
13	学校内外のボランティアや地域の活動に参加している。	2.03
14	将来の夢や目標についてしっかりと考え、それに向けて行動している。	2.36
15	学校生活のルールやマナーを守って生活をしている。	3.28
16	時と場に応じた丁寧な言葉遣いができる。	3.14
17	自ら進んで気持ちの良い挨拶をしている。	2.86
18	困ったことや悩んでいることがあった時、先生に相談している。	2.42
19	いじめを絶対にゆるさないために、未然防止や迅速な対応をしている。	2.91
20	感染症に対して理解し対応策を実践している。	2.99